タモトユリ

4月号

十島村立
口之島小中学校
児童生徒会新聞
4月25日発行

入学おめでとう

新たな道に立ち

　四月六日に、入学式がありました。今年は、小学校一年生の　君、中学校一年生の　君が入学しました。在校生十一名と先生方、島民の皆さんが、二人に温かい拍手を送り、二人はそれぞれ小学校、中学校での目標を話しました。二人の口之島小中学校での活躍を期待しています。

祝
入
学
十島村立口之島小中学校
入学式

　僕が中学生になってからの目標は、入学式で述べた「相手のことを考える」、「常に先のことを考える」ということです。小学生を助けてあげられるように活動したいです。そして、これから勉強が難しくなるので、予習や復習を毎日欠かさずできるようにし、教科書についていけるようにしたいです。

　小学六年生まで挑戦しなかったいろいろなことに、この三年間で挑戦し、素晴らしい口之島小・中学校にしていきたいです。在校生の皆さん、先生方、島民の皆さん、これからどうぞよろしくお願いします。

〈中一　〉

　僕は、小学生になりました。テストで百点取れるように勉強を頑張りたいです。

　まだ学校が始まって少ししかたっていませんが、僕が今まで過ごした中で楽しかったことは、　ちゃんと　君と一緒にいたことです。給食もおいしかったです。これから、僕に、いろんなことを教えてください。よろしくお願いします。

〈小一　〉

　私は四月から五年生になります。小学校には入学生の　君が新しい友達として入ってきました。私は、高学年なので、　一二年生のみんなにたくさんのことを教えてあげられる、かっこいいお姉さんになりたいです。たとえば、喧嘩をしたらすぐに謝ること、先生のお話をきちんと聞くことが大切だと思います。　君、わからないことがあったら、何でも聞いてください。

〈小五　〉

調査ファイル　まとめ

タモトユリ調査隊 ～口之島探偵団～

　平成二十七年度・後期の新聞委員会では、十一月号から三月号までの計五回、「タモトユリ調査隊～口之島探偵団～」という特集記事を設けました。自分たちで七不思議を考え、その謎を解くために「十島村史」で調べたり、島の方に話を聞いたりしました。調べていくうちに今まで知らなかったたくさんのことを知りました。十一月号、十二月号では学校の歴史。昭和六年まで学校のあった「百三十番地」が郵便局の隣であること、さらに　さんの小中学生だった頃の話をお聞きしました。

　一月号では、小学校校舎と中学校校舎間にある木、ハマイヌビワ。この木が植えられたのは今から約六十年前で、潮風の影響で半分枯れそうです。またこの月に、三十年ほど前、「考える人」の像を当時の校長先生が設置したことを知りました。

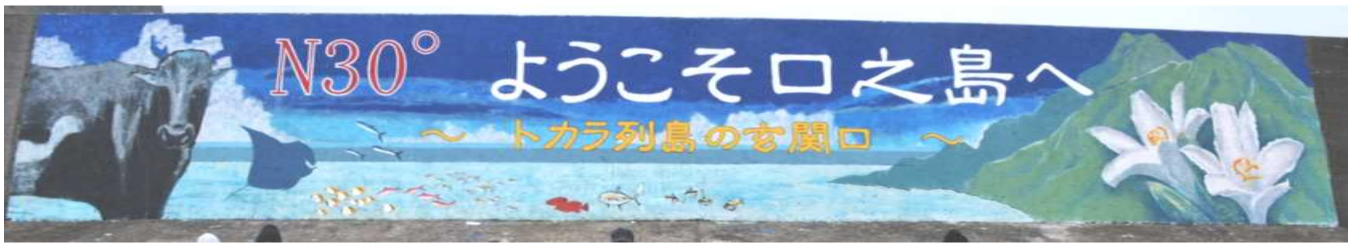
　二月号では、学校新聞「タモトユリ」。本校卒業生に話を聞きました。先輩たちの様々な工夫や取り組みを知り、さらにやる気の出た月でした。

　そして三月は、太平洋戦争中の口之島。戦後七十年だった今年度は、文化祭で戦争についての劇をしましたが、新聞委員は島民の方に取材をしてまとめました。本で読んだりテレビで見たりするのとは違った口之島の苦労を知りました。

　たくさんの方に話を聞いてやっと解けた謎もありますが、解けなかった謎もありました。いつか、だれかが解いてくれるとよいです。たくさんのことがわかってよかったです。

〈新聞委員会〉

島の玄関　壁画のリニューアル



　二月二十一日に、壁画に魚の絵を描きました。とても寒く、うまく描けるか不安でしたが、先生や友達からアドバイスをもらって、上手に描くことができ、とてもうれしかったです。大きな壁に絵を描くのは初めてでした。使う筆の大きさを描く魚によって変えなければならなかったので、少し難しかったです。口之島に来た人が最初に見る景色が、港の壁画です。その壁画を私たちが描くことができて、とてもうれしいです。いい思い出になりました。

〈小六　〉

　二月二十一日土曜日に壁画制作をしました。私は　さんと一緒に、エイという魚を描きました。エイの絵がすごく大きかったので、絵の具をたくさん使いました。途中で失敗をして、服を汚してしまいましたが、とてもきれいにできたと思います。できあがりの絵をみたら、自分なりによくできました。そのあと先生方が仕上げをしてくれたので、きれいになりました。とても楽しかったです。

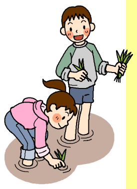
〈小四　〉

　二月二十七日に壁画の絵を描きました。僕は、　君とアオブダイを描きました。細かくしたので、とても時間がかかりました。でも、　君と一緒に頑張ったので、いいアオブダイになりました。みんなの絵もかなり難しそうでしたが、とても上手に描けていました。遠くから見てみると全体がうまく仕上がっていて、とてもきれいでした。みんなの力はすごいと思いました。楽しかったです。

〈小五　〉

米作りの大変さを学ぶ

苦手な泥の感触に負けず



　四月九日土曜日に、田植えがありました。この日に植えた苗は、七月に稲刈りと脱穀をして、十二月の餅つき大会でお餅にします。去年は米がとても少なかったので、今年はたくさんとれるといいなと思いながら植えました。たまにこけそうになりましたが、楽しかったです。泥水の中が温かくて、気持ち良かったです。最初は、

「気持ち悪い。」

「どろどろ」

と言っていましたが、だんだん楽しくなってきて、最後は来年も楽しみになってきました。みんなも、雨の中でも一生懸命頑張っていて、かっこよかったです。順調に育ってくれるといいです。

〈小五〉

　雨が降っていましたが、田植えがありました。僕は二回目でした。一回目よりも田んぼに入ることが怖くなかったし、教わりながら一生懸命植えました。楽しかったことは、泥水の中に足をいれたことです。泥水の中を歩いてみたら、石がごつごつしていて、痛かったです。しかしそれが面白かったです。苗が浮いてこないように、しっかりならしてから植えることが難しかったです。とてもおいしいお餅になってほしいです。

〈小二〉

　四月九日に、田植えがありました。四回目だったのですが、最初の十分ほどは慣れずに大変でした。特に、でこぼこしたところをならす作業が大変でした。しかし、これをやらないと苗が流れていくかもしれないので、一生懸命やりました。最後はコツをつかみ、みんなで協力し、終わらせることができました。

　私の家では食事のほとんどはご飯です。お米を作ることが思っていたよりも大変でした。

　これをしっかりと七月に収穫し、脱穀をし、十二月においしいお餅を作りたいです。みんなの努力がつまったお餅を、早く食べてみたいです。田植えは本当に楽しかったです。

〈小四〉

ヤギも元気です

　三月十六日に、　　　さんにヤギを三匹いただきました。以前飼っていたヤギが亡くなってしまい、学校が寂しくなってしまいましたが、ヤギが来てとても明るくなりました。野生のヤギだったため、最初は近付くとすぐに逃げていったり、ヤギの力強さに驚いたりしましたが、だんだん慣れてきました。「ユウ」「メイ」「ユリ」と名前もつけました。三匹が元気に過ごせるようにしたいです。

〈中二〉

新しい仲間たち

　口之島小中学校は，転入生の　　　さん(小学二年生)，小学校の入学生の　　　さんを迎えて，十三人でのスタートとなりました。二人とも，少しずつ口之島の学校生活に慣れてきているようです。二人に，自己紹介をしてもらいました。

　私は、小学二年生の　　　　です。ピアノを弾くことが好きです。七年間水泳をしていたので、背泳ぎが得意です。口之島で楽しみにしていることは魚釣りです。妹や弟も、よろしくお願いします。

　僕は、小学一年生の　　　　です。縄跳びが好きです。学校で勉強が始まって、算数が楽しかったです。今楽しみにしているのは、五月二十日の誕生日です。小学校で頑張ります。

ようこそ　口之島小中学校へ

　タモトユリタイムで学校紹介を見せてもらいました。

　まずは、エイサー太鼓の踊りを踊ってくれました。みんなの踊りと太鼓の音がそろっていてすごいと思いました。

　次に、口之島について話してくれました。タモトユリが咲いたところを見てみたいと思いました。

　児童生徒の皆さん、私たちに口之島のことや学校のことを教えてくれて、ありがとうございました。

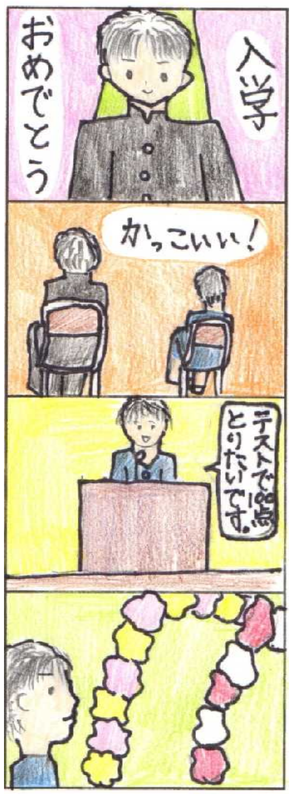
〈小二〉

みんなが思わず笑顔に　学校紹介

　四月八日のタモトユリタイムの時間を使って、学校紹介をしました。タモトユリや、野生牛、追い込み漁など口之島のことや学校のことなど、たくさんの紹介をすることができました。春休みから練習を始め、練習がスムーズに進み、とても良い発表となりました。エイサーでは、ミルクムナリを抜露しました。全員で心を一つにして踊ることができました。また、紹介もその行事の寸劇をしたりして、上手く伝えることができました。皆さんが笑ってくれたのは、野生牛です。牛のお面をかぶって近寄ると、体育館が笑い声であふれました。大成功だったと思います。

〈中三〉

おめでとう


入学
おめでとう
かっこいい！
テストで100点とりたいです。

小６